



湯河原小学校

2年生・4年生が遠足に行きました

5月28日に、2年生と4年生が遠足に行きました。行き先は、2年生が真鶴町の琴ヶ浜海岸、4年生が三ツ石海岸です。天候も気温もちょうどよく、磯遊びには絶好の遠足日和になりました。当日は、真鶴町・海の学校の渡部孟先生をはじめ、ガイドを務める2名の横浜国立大学の大学生の皆さんと8名の学校支援ボランティアの方が参加してくれました。

1時間あまりの観察会で、26種類の生き物を見つけました。



実際に磯の生き物を手にすることで、一人一人の児童が動きの速さや手触り、色の美しさを実感していました。磯遊びの楽しさを十分に味わい、思い出に残る貴重な体験をすることができました。



すすめの本20冊」のブックリストから希望する本を1冊選び、この日が来るのを楽しみに待っていました。

当日は、町立図書館の職員の方から巡回文庫の利用方法を教えてもらったあと、読み聞かせボランティア「おはなしわん：わんわん」の読み聞かせに真剣に耳を傾けました。その後で校長先生から一人一人に本が手渡されました。渡されるとすぐに開き、目を輝かせながら楽しそうに本を読んでいる1年生の姿がとても印象的でした。

今年、「国民読書年」です。家庭での読書活動がますます豊かになり、学校での朝読書や一人読みへの意識が高まるよう願っています。

1年生がお気に入りの本をいただきました

5月21日、1年生全員が湯河原町から入学のお祝いに本を1冊ずついただきました。これは、読書運動を推進する施策の一つであ

る「セカンドブック事業」として、湯河原町が神奈川県下で一番最初に行ったものです。入学式の日町立図書館の方からいただいた「お



吉浜小学校

来年度から本格実施「外国語活動」

平成23年度から「外国語活動」が本格的に実施されます。外国語活動は、「言語や文化について体験的に理解を深める。」「積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。」「外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。」ことをねらいとしています。今年度、本校では、5・6年生は年間30時間（昨年度は20時間）1～4年生、ふたば・竹の子級では、年間2時間程度、外国語活動の時間を設定し、

新しい学習内容である「外国語活動」の指導力向上を目指し、教材研究や研修会に取り組んでいます。

子どもたちは、外国語に対し、とても興味をもち「先生、この言葉は英語でなんて言うの?」「もっと外国語知りたいな」などと意欲的に取り組んでいる様子が見られます。

今年度は、昨年度から引き続き、ALT（外国語講師）としてレノア・バリュー先生が、週1回（後期は週2回）2・3・4時間目に来

てくださることになりました。5・6年生を中心に、後期からは1～4年生、ふたば・竹の子級の授業も計画しています。

レノア先生は、とてもエネルギーでユーモアがあり、先生の授業になると子どもたちの目は、いつもきらきらと輝いています。外国語の歌を歌ったり、会話を楽しんだり、普段の学習ではなかなか味わえないような経験ができています。



実際に授業を受けた子どもの感想

- ・外国人の先生が来て話してくれるので、本当の発音を知ることができて勉強になる。
- ・とても先生が元気で、授業が楽しい。
- ・英語は、チンプンカンプンだけど、なんだか楽しいのでテンションが上がってしまう。
- ・英語がとても好きになりました。
- ・もっと英語を勉強したい。